 <b>exosect</b> <sup>®</sup> Intelligent Pest Management	整理番号	SDS290 Exosect SPTab
	版記号	-JP-English-r1
<b>製品安全データシート</b> (EC規定 453/2010/ECに準拠)	改廃する文書	_____
<b>Exosect</b> <sup>®</sup> <i>SPTab</i>	作成日	24-04-11

## 1. 製品及び会社情報

1.1. 製品の名称                   **Exosect**<sup>®</sup> *SPTab* E290

1.2. 製品の用途  
貯蔵食品害虫のメイガ類の交信攪乱

1.3. 会社名および住所  
Exosect Limited  
Leylands Business Park  
Colden Common  
Winchester, SO1 1TH, UK  
info@exosect.com

1.4. 緊急連絡先  
+ 44 (0) 2380 603939 (就業時間内 08:30 - 16:30 GMT 月曜日～金曜日)

## 2. 危険有害性情報

2.1. 製品の分類  
99/45/EC および 1272/2008/ECで有害性物質には分類されない。

### 2.2. ラベル内容 99/45/EC

シンボル:                   なし  
リスクフレーズ:           なし

セーフティフレーズ:      **S2**     子供の手の届かない場所に保管する。  
                                  **S13**    飲食物、動物飼料から離して保管する。  
                                  **S20/21** 取扱中は飲食禁止、取扱中は禁煙  
                                  **S29/35** 排水路に流してはならない。この物質および容器は安全な方法で廃棄する。

含有成分:                   Z,E-9,12 テトラデカジエルアセート

#### 1272/2008/EC


ピクトグラム:           不要  
シグナルワード:        不要  
危害性記述:            不要

#### 注意事項:

禁止事項:                **P102** 子供の手の届かない場所に保管する。  
                              **P270** 取扱中は飲食禁止、禁煙  
                              **P264** 使用後は手を水でよく洗う。

対応:                    不要  
保管:                    不要  
廃棄:                    **P501** 地方公共団体の条例に準じて廃棄する。

含有成分:                Z, E-9,12 テトラデカジエニルアセート

 <b>exosect</b> <sup>®</sup> Intelligent Pest Management	整理番号	SDS290 Exosex SPTab
	版記号	-JP-English-r1
<b>製品安全データシート</b> (EC規定 453/2010/ECに準拠)	改廃する文書	_____
<b>Exosex</b> <sup>®</sup> SP <i>Tab</i>	作成日	24-04-11

**その他の危害性事項**

PBT あるいは  $\sqrt{P}$ ,  $\sqrt{B}$  の基準に合致しない。

**3. 組成、成分情報**

**99/45/EC**

成分	含有率 %	CAS 番号	EC 番号	ハザードシン ボル	リスクフレーズ
Z,E-9,12 テトラデカジ エニルアセテート	1	30507-70-1	250-753-6	なし	なし
不活性物質	99	-	-	なし	なし

**1272/08/EC**

成分	含有率 %	CAS 番号	EC 番号	リスクフレーズ
Z,E-9,12 テトラデカジ エニルアセテート	1	30507-70-1	250-753-6	なし
不活性物質	99	-	-	なし

**4. 応急措置**

**4.1. 応急措置の方法**

**吸入した場合**

製品の粉末を吸入した場合、直ちに空気の新鮮な場所に移す。呼吸が困難であったり、症状が持続するようであれば医師の診察を受ける。

**皮膚に付着した場合**

皮膚に付着した場合、直ちに水と石鹸でよく洗う。

**眼に入った場合**

眼に入った場合、清浄な水で少なくとも15分洗浄する。症状が持続するようであれば医師の診察を受ける。

**飲み込んだ場合**

飲み込んだ場合には水で口を洗浄し、医師の診察を受ける。

**4.2. 最も重篤な症状**

製品が眼に入った場合に不快症状が発生することがある。

**4.3. 医師の診察および特別措置の必要性**


なし

**5. 火災時の措置**

**5.1. 消火剤**

適切な消火剤: 二酸化炭素、粉末消火剤、泡消火剤、水

不適切な消火剤: なし

	整理番号	SDS290 Exosex SPTab
	版記号	-JP-English-r1
<b>製品安全データシート</b> (EC規定 453/2010/ECに準拠)	改廃する文書	_____
<b>Exosex® SP<i>Tab</i></b>	作成日	24-04-11

**5.2. 製品による特別な危害性**

データなし。

**5.3. 消火に関する助言**

消火に必要とされる防護具、ブーツ、オーバーオール、保護手袋、保護メガネ、保護マスクなどを着用する。

**6. 漏出時の措置**

**6.1. 注意事項、保護具および緊急措置**

6.1.1. 緊急でない要員に対する注意事項

漏出により床が滑りやすくなることがある。ダストの発生を抑える。第8項に記述されるような適切な防護服を着用する。特別な防護具: 不快な粒子対策としてP1フィルターを装着する。

6.1.2. 緊急要員に対する注意

漏出により床が滑りやすくなることがある。ダストの発生を抑える。第8項に記述されるような適切な防護服を着用する。特別な防護具: 不快な粒子対策としてP1フィルターを装着する。

**6.2. 環境上の注意事項**

大量の漏出があった場合には、製品を回収し、安全に廃棄する。

**6.3. 浄化法と資材**

漏出した物質を廃棄用の容器に掃きとる(ダストが発生しないように留意する)。残留する粉末は、軟質洗剤をつけて拭き取るか、モップをかけて除去する。

**6.4. 他項の参照**

必要なし。

**7. 取り扱いおよび保管上の注意**

**7.1. 取り扱い上の注意事項**

ディスペンサを取り扱う際に製品パウダーに触れない。

製品パウダーに触れて刺激がある場合には、水と石鹼でよく洗い流し、刺激が持続するようであれば医師の診察を受ける。

本製品の使用中に飲食、喫煙をしない。

使用後は手を洗う。

**7.2. 安全な保管条件**

未封で4°C以下で保管する。12月以内に使い切る。冷所保管から取り出した後に2週間以内に使用する。開封後は直ちに使用する。

**7.3. 最終使用用途**

防除業者による貯蔵食品害虫メイガ類の交信攪乱

**8. 暴露防止措置/保護措置**

**8.1. 設備への対策**

就業中の暴露限界値は設定されていない。


**8.2. 暴露防止措置**

眼に対する防護:

通常の使用では必要ない。

皮膚の防護/手の防護

ニトリル製ゴム手袋(EN374)を推奨する。

	整理番号	SDS290 Exosex SPTab
	版記号	-JP-English-r1
<b>製品安全データシート</b> (EC規定 453/2010/ECに準拠)	改廃する文書	_____
<b>Exosex® SP<i>Tab</i></b>	作成日	24-04-11

呼吸器防護  
体温防護

通常の使用では必要ない。  
必要ない。

## 9. 物理的および化学的性質

### 9.1. 基本的な物理的および化学的性質

製品の外観:	わずかに灰色がかった白色粉末タブレット
臭い:	脂肪酸のワックス臭
臭いの閾値	なし
pH	固体のため測定できない
融点/凝固点:	82 °C – 86 °C
沸点 / 沸点範囲	なし
引火点:	271 – 315 °C (密閉カップ)
蒸発点	測定できない – 揮発しない
燃焼あるいは爆発限界:	
最低発火エネルギー	3-4 mJ
蒸気圧	固体のため測定できない
蒸気密度	固体のため測定できない
相対密度:	1g/cm <sup>3</sup>
溶解性:	n-ヘキサンに溶解。 アセトン、エタノールにはほとんど溶解しない。 水に不溶。
分配係数	
n-オクタノール/水	測定できない。
自然発火温度	測定できない。
分解温度	測定できない。
粘度	固体のため測定できない。
爆発性	爆発性物質には分類されない。
酸化性	酸化物質ではない。

### 9.2. その他の情報

なし。

## 10. 安定性および反応性

### 10.1. 反応性

通常の大気温度、想定される保管温度、取り扱う温度および圧力の下で反応性はない。

### 10.2. 化学的安定性:

通常の大気温度、想定される保管温度、取り扱う温度および圧力の下で安定。

### 10.3. 有害性反応の可能性:

なし

### 10.4. 回避条件:


50 °C超。82 – 86 °Cで融解。

### 10.5. 禁忌物質:

なし

### 10.6. 有害性分解物質:

なし

	整理番号	SDS290 Exosex SPTab
	版記号	-JP-English-r1
<b>製品安全データシート</b> (EC規定 453/2010/ECに準拠)	改廃する文書	_____
<b>Exosex® SPTab</b>	作成日	24-04-11

## 11. 毒性情報

### 11.1. 毒性情報 (活性物質)

#### 急性毒性

LD<sub>50</sub> 経口 (ラット) >2000 mg/kg

LD<sub>50</sub> 皮膚 (ラビット) >2000 mg/kg

LC<sub>50</sub> 吸入 (ラット) > 5.2 mg/L

フェロモン原体および製品成分の毒性データから、(ラベルに表示した用法で使用した場合には)本製品の使用による毒性学的危害は考えられない。

#### 刺激性

ラビットの皮膚に刺激があるが、ラビットの目には刺激はない。

#### 腐食性

腐食性はない。

#### 感作性

モルモットを使った試験では皮膚感作性はない。

#### 反復投与毒性

なし。EUによる評価で活性物質には反復投与毒性はないと結論づけられている (EU 指令 2008/127/EC を参照)

#### 発がん性

なし。EUによる評価で活性物質には発がん性はないと結論づけられている (EU 指令 2008/127/EC を参照)

#### 変異原性

なし。EUの評価で活性物質には変異原性はないと結論づけられている (EU 指令 2008/127/EC 参照)

#### 繁殖毒性

なし。EUの評価で活性物質は繁殖毒素ではないと結論づけられている (EU 指令 2008/127/EC 参照)

## 12. 環境影響情報

### 12.1. 毒性 (活性物質)

データなし

### 12.2. 持続性および分解性: (混合物)

問題とならない。天然でも暴露が生じる。

バックグラウンドレベル

### 12.3. 生体濃縮の可能性: (混合物)

問題とならない。天然でも暴露が生じる。

バックグラウンドレベル

### 12.4. 土壌中での転移:

土壌中では転移しない。

### 12.5. PBTおよび vPvB 評価結果:

本混合物は PBT あるいは vPvB 物質のいずれの基準にも合致しない。

### 12.6. その他の副作用:


その他の副作用は観察されない。

## 13. 廃棄上の注意

### 13.1. 廃棄物処理法

本製品の廃棄物は有害性廃棄物 / 特殊廃棄物には分類されず、埋め立てないしは焼却できる。包装は地方公共団体の条例に準じて廃棄する。

本製品を下水に廃棄しない。

	整理番号	SDS290 Exosex SPTab
	版記号	-JP-English-r1
<b>製品安全データシート</b> (EC規定 453/2010/ECに準拠)	改廃する文書	_____
<b>Exosex® SP<i>Tab</i></b>	作成日	24-04-11

**14. 輸送上の注意**

危害性物質には分類されない。

**15. 適用法令**

**15.1. 安全性、健康および環境に関する規制/製品あるいは混合物に対する法令**

本製品の活性物質は、EU 指令 2008/127/EC で発せられた EU 指令 91/414/EC の付属書に記載されている。米国においては本製品の使用は 40 CFR 180.1153 のメイガ類フェロモンの許容限界の除外となる。

**15.2. 化学的安全性の評価**

本製剤に関して化学的安全性の評価は実施されていない。

**16. その他の情報**

製品安全データシートに記載した情報は、発行時点において正確なものであり、本製品の安全な取り扱い、使用、加工、保管、輸送ならびに廃棄に関するガイダンスを提供することを目的としている。この安全性データシートの情報あるいはアドバイスを考慮したために生じる傷害、損失あるいは損害に責任を受け入れるものではない。

関係するサイトあるいは作業手順の要求あるいは勧告、システムあるいは方針、ないしはこれらの物質あるいは本製品を含むリスクアセスメントから生じたもので、提供情報と異なるものは、この安全性データシートに含まれるガイダンスのいずれにも優先すべきである。この版により旧版を改廃する。